

2023年度

## 人権管外研修を実施しました!!

平和は正義の果実、正義は民族間、異なる文化の出会いの果実でしょう

1月25日(木)立命館大学国際平和ミュージアムへ、参加者21名で管外研修に行きました。館内ではエリアガイドさんから、日本の帝国主義による植民地支配から近年の紛争に至るまでの説明を受け、日本、アジア、世界で人の命や暮らしを脅かし、人の豊かな可能性を阻むものは何か、私たちはどのような選択をしてきたのかを学びました。



長野県の平岡ダム建設現場で建設現場で働かされる中国人の人たち

朝鮮、満州、南樺太、東南アジアと植民地拡大が進み、日中戦争が始まると国家総動員体制が確立され、成人男性以外にも女性や学生、植民地出身者も軍需生産に従事させられました。



内地の海軍工廠で働く台湾の少年たち



食料や日用品が配給制になったため配給所に並ぶ人たち

※ 館内は撮影禁止のためミュージアムの資料から添付しています。

### 国際平和ミュージアムの理念

人類は20世紀において、2度に及ぶ世界大戦を経験し、幾千万もの命を失いました。しかし、地域紛争は今なお絶えることなく、多くの人々が生存の危機にさらされています。

また、飢えや貧困、人権抑圧や環境破壊など、人類が共同して解決すべき問題も、多様な形で浮上ってきています。私たちは、紛争の原因を取り除き、人間の可能性が豊かに花開く平和な社会の実現に向けて努力することが求められています。

立命館大学巨細平和ミュージアムは、平和創造の面において大学が果たすべき社会的責任を自覚し、平和創造の主体者を育むために設立されました。